

フ R 「機動新世紀ガンダム X」

フェブラル

機体名	フェブラル	画像
型式番号	RMSN-002	
英語名	FEBRAL	
所属	宇宙革命軍	
種別	ニュータイプ専用モビルスーツ	
パイロット	ランスロー・ダーウェル	
装甲材質		
装備	ビーム砲×10 ビット	
作品名	機動新世紀ガンダム X	
登場話	1、31、32 話	
参考書籍	GUNDAM WAR 宿命の螺旋 X U-X44	

内容

宇宙革命軍が「第7次宇宙戦争」の末期に投入した決戦用の重 MA。
ランスローが搭乗し、ジャミルのガンダムエックスとの戦いの末、両者とも相打ちとなっている。

主武装は指先に内装された計 10 門のビーム兵器だが、連邦側のガンダムと同様、ニュータイプに対応したシステムも搭載。

下半身には多数のビットが隠されており、それらを斉射する「ペス・ボラドゥール」もガンダムエックスとの決戦時に用いられたという。

他、分離させた下腕部の無線操作が可能で、頭部コクピットは脱出カプセルを兼ねている。

■ガンダムウォー

革命軍の NT 用試作 MA。

サイコミュを搭載し、機体下部から射出するビットでのオールレンジ攻撃ができる。

ランスロー・ダーウェルが搭乗。

ジャミルのガンダム X と相打ちになっている。

備考

旧革命軍の MS は月の英語読みが由来になっており、フェブラルは二月（FEBRUARY）から。

スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	
全長	

本体重量	
全備重量	
ジェネレーター出力	
スラスター推力	
センサ有効半径	